平成３１年度第１回月形町地域公共交通活性化協議会顛末

○　日　　時　　　平成３１年４月２５日（木）午前１０時００分～１１時００分

○　場　　所　　　月形町多目的研修センター

○　出席者

（１）委　員　　　３３名中３１名出席（別紙のとおり）

（２）町　　　　　堀協議会長（副町長）

事務局～五十嵐企画振興課長、高松主幹、上葛企画係長

○　会議顛末

　＜冒頭、今回から新たに参加する委員に対し、町長から委嘱状を交付後あいさつ＞

　おはようございます、新年度が始まり、また新しい年号が始まる大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

私は、札沼線の廃線について苦渋の決断をした。様々な意見や町民の想いがあるが、これを契機に町内の交通網、札沼線の代替バスについてそれぞれの分野からご意見をいただき、２０年後、３０年後にこの決断は間違っていなかったということ、月形町がこんなによくなったということを言ってもらえるような体制をしっかりつくり上げていきたいと考えている。

今回新しく委員になられたみなさま、これまでご検討いただいている委員のみなさま、大変ご苦労をおかけているが、どうかいろんな角度からのご意見を集約して計画を策定していただくようお願いします。

１　開会

　（堀協議会長）

・町長は別用務のためここで退席し、会議を開催する。

２　議事

（１）月形町地域公共交通網形成計画案について

　　【資料１－１、資料１－２、資料１－３関係】

　　　　事務局から資料１－１、資料１－２に基づきパブリックコメントの概要及び修正箇所について説明。資料１－２（本文）及び資料１－３（資料編）が月形町地域公共交通網形成計画となる旨を説明。

　　【質問・意見等】

　　　　質問・意見等なく、計画案のとおり決定。

（２）札沼線沿線代替バスの運賃の検討について

　　【資料２関係】

事務局から資料２－１、資料２－２、資料２－３により説明。

　　【質問・意見等】

　（岸部会長）

　　・部会の議論では、金額については妥当という意見であった。

　　・また、乗継券について、運用面では当日限りにするのかという意見があったほか、

運行開始日は4月1日からだが、月形高校生はJRが運行している間は廃線までJR

に乗車することが想定されるという意見があり、これらに関しては引き続き浦臼町、

当別町含めて協議してもらおうという部会での協議結果となった。

　そのほか、質問・意見等なく、この内容で承認。

（堀協議会長）

　　・月形町においては運行内容について住民説明を行っていきたいと考えている。

・本日、運賃について説明したが、前回協議いただいた運行ルートなどについては、

月形町だけで考えなければならない部分のほか、３町で足並みそろえていかなけれ

ばならない部分があるので、そのような部分についてご意見をいただきながら検討

を進めていきたいと考えている。

３　閉会

　　堀協議会長から、次回９月頃に開催する旨を案内し、閉会。

午前１１時００分終了